



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月9日

上場会社名 株式会社 上組

上場取引所 東

コード番号 9364 URL <https://www.kamigumi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 深井 義博

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務本部長 (氏名) 岸野 保宏

TEL 078-271-5119

四半期報告書提出予定日 2022年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	70,886	10.0	8,640	11.4	10,283	21.5	7,125	19.4
2022年3月期第1四半期	64,418	12.0	7,754	34.0	8,460	32.1	5,966	34.4

(注)包括利益 2023年3月期第1四半期 6,657百万円 (0.4%) 2022年3月期第1四半期 6,628百万円 (17.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	62.49	—
2022年3月期第1四半期	51.37	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	441,362	365,582	82.4
2022年3月期	434,734	367,917	84.2

(参考)自己資本 2023年3月期第1四半期 363,806百万円 2022年3月期 366,140百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	27.00	—	46.00	73.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	39.00	—	39.00	78.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	135,200	4.8	14,800	3.2	16,000	3.8	11,100	1.6	96.79
通期	270,000	3.2	29,500	3.4	32,000	3.6	22,000	5.5	194.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	120,726,837 株	2022年3月期	127,496,837 株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	7,495,265 株	2022年3月期	12,828,055 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	114,031,573 株	2022年3月期1Q	116,157,429 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報) .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進む中で持ち直しの動きがみられるものの、長期化するウクライナ情勢の問題による資源価格の上昇や、急激な円安の影響などにより景気の先行きは不透明な状況となっております。

物流業界におきましても、輸出入貨物並びに国内貨物の取扱いが減少し、燃料費が高騰するなど経営環境は厳しい状態が継続しております。

このような状況下にあつて当社グループは、2022年5月13日に開示した修正中期経営計画に基づく目標達成に向け、新規事業としてバイオマス発電所向け燃料輸送の取扱いを新たに開始するなど、事業基盤の強化を図り、物流インフラを支える企業としてサービスの提供を行ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における営業収益は、港湾運送事業の伸長などにより、前年同期に比べて10.0%増収の708億86百万円となりました。利益面におきましても、営業利益は前年同期に比べて11.4%増益の86億40百万円、経常利益は前年同期に比べて21.5%増益の102億83百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に比べて19.4%増益の71億25百万円となりました。

セグメント別の経営成績の状況は次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメント	営業収益			
	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比
物流事業	57,473	63,839	6,365	11.1%
港湾運送	30,043	34,676	4,632	15.4%
倉庫	8,769	9,404	634	7.2%
国内運送	8,225	7,333	△892	△10.8%
工場荷役請負	6,378	7,214	835	13.1%
国際運送	3,723	4,904	1,180	31.7%
その他	291	281	△10	△3.4%
セグメント間取引	41	25	△15	△37.4%
その他事業	7,461	7,632	171	2.3%
重量・建設	2,912	2,330	△581	△20.0%
その他	4,074	4,743	668	16.4%
セグメント間取引	475	559	84	17.8%
セグメント間取引消去額	△516	△585	△69	—
合計	64,418	70,886	6,468	10.0%

[物流事業]

港湾運送におきましては、自動車関連貨物の取扱いが増加となり、国際運送につきましても、発電設備等のプロジェクト貨物の取扱いが増加となりました。

この結果、物流事業の営業収益は前年同期に比べて11.1%増収の638億39百万円、セグメント利益は15.8%増益の76億66百万円となりました。

[その他事業]

重量・建設におきましては、重量貨物運搬や建設機工案件の取扱いが減少となりましたが、その他におきましては、物品販売や車両整備などの取扱いが増加となりました。

この結果、その他事業の営業収益は前年同期に比べて2.3%増収の76億32百万円となり、セグメント利益は14.8%減益の9億65百万円となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、「現金及び預金」が減少したものの、「受取手形、営業未収入金及び契約資産」や、流動資産の「その他」が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて66億27百万円増加の4,413億62百万円となりました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、「未払法人税等」が減少したものの、新たに長期借入を行ったことなどにより、前連結会計年度末に比べて89億63百万円増加の757億80百万円となりました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益により増加したものの、配当や自己株式取得で減少となった他、「その他有価証券評価差額金」が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて23億35百万円減少の3,655億82百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、82.4%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は概ね計画どおり推移しており、2022年5月13日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	45,897	43,576
受取手形、営業未収入金及び契約資産	47,075	48,860
電子記録債権	748	817
有価証券	10,500	10,600
棚卸資産	764	721
その他	6,975	13,884
貸倒引当金	△56	△58
流動資産合計	111,904	118,401
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	104,779	107,164
土地	100,265	100,229
その他(純額)	27,040	25,142
有形固定資産合計	232,086	232,536
無形固定資産		
無形固定資産	6,649	6,680
投資その他の資産		
投資有価証券	75,101	74,165
その他	9,309	9,891
貸倒引当金	△316	△314
投資その他の資産合計	84,094	83,742
固定資産合計	322,829	322,960
資産合計	434,734	441,362
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	27,107	25,572
未払法人税等	5,817	3,494
賞与引当金	177	279
その他	13,528	16,132
流動負債合計	46,631	45,479
固定負債		
長期借入金	—	10,000
役員退職慰労引当金	66	66
船舶特別修繕引当金	20	22
退職給付に係る負債	18,324	18,536
関係会社事業損失引当金	267	267
その他	1,507	1,407
固定負債合計	20,185	30,300
負債合計	66,816	75,780

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,642	31,642
資本剰余金	26,854	26,854
利益剰余金	321,928	310,484
自己株式	△25,034	△15,456
株主資本合計	355,390	353,524
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,708	9,967
為替換算調整勘定	336	603
退職給付に係る調整累計額	△294	△288
その他の包括利益累計額合計	10,750	10,282
非支配株主持分	1,776	1,775
純資産合計	367,917	365,582
負債純資産合計	434,734	441,362

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
営業収益	64,418	70,886
営業原価	51,844	57,224
営業総利益	12,574	13,662
販売費及び一般管理費	4,820	5,021
営業利益	7,754	8,640
営業外収益		
受取利息	7	7
受取配当金	547	1,093
持分法による投資利益	100	338
その他	52	213
営業外収益合計	709	1,653
営業外費用		
その他	2	9
営業外費用合計	2	9
経常利益	8,460	10,283
特別利益		
固定資産売却益	193	13
投資有価証券売却益	435	—
特別利益合計	629	13
特別損失		
固定資産除売却損	480	157
特別損失合計	480	157
税金等調整前四半期純利益	8,609	10,139
法人税、住民税及び事業税	3,017	3,361
法人税等調整額	△231	△354
法人税等合計	2,785	3,006
四半期純利益	5,824	7,132
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△142	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,966	7,125

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	5,824	7,132
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	553	△657
為替換算調整勘定	120	161
退職給付に係る調整額	39	34
持分法適用会社に対する持分相当額	90	△14
その他の包括利益合計	804	△475
四半期包括利益	6,628	6,657
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,770	6,657
非支配株主に係る四半期包括利益	△141	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等に関する会計上の見積り)

当第1四半期累計期間においては、前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した内容から重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	物流事業	その他事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	57,432	6,986	64,418	—	64,418
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	41	475	516	△516	—
計	57,473	7,461	64,934	△516	64,418
セグメント利益	6,618	1,133	7,752	1	7,754

(注) 1 セグメント利益の調整額1百万円は連結消去に係る決算調整額です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	物流事業	その他事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	63,813	7,073	70,886	—	70,886
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	25	559	585	△585	—
計	63,839	7,632	71,472	△585	70,886
セグメント利益	7,666	965	8,632	7	8,640

(注) 1 セグメント利益の調整額7百万円は連結消去に係る決算調整額です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。